

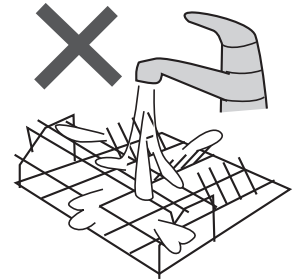
Q  
78

食器カゴのお手入れは必要ですか？

A

食器乾燥器とちがい、あらためて掃除する必要はありません。

庫内は洗浄・すすぎ・乾燥によって清潔に保たれています。  
ただし、カレーやトマトソースなど食品による食器カゴへの色移りが残っている場合や、ミネラル分による庫内の白い汚れが気になる場合は「庫内クリーナー」をお使いください。



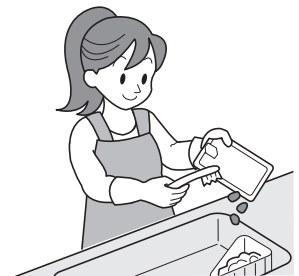
Q  
79

残さいが庫内に残ることはないの？

A

残さいフィルターに集中するような構造になっているので安心です。

洗浄の前に大きな残さい(魚の骨や皮、つまようじなど)は取り除いてセットしてください。また、細かくて軽い汚れは残さいフィルターにたまらずに水流で浮遊しやすいので、あらかじめ軽く洗い流してください。また、運転終了後は残さいフィルターを毎回掃除してください。フィルターに残さいがたまったり目づまりしたりすると、洗い上がりが悪くなったりニオイの原因にもなります。また、残さいフィルターのお掃除後、セットのし忘れにはご注意ください。

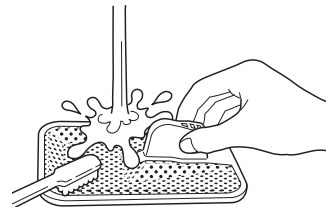


Q  
80

ふだんのお手入れ方法は？

**A** 普段は残さいフィルターの掃除をするだけです。

残さいフィルターは運転終了後毎回掃除してください。フィルターに残さいがたまっていたり、目づまりしていたりすると、洗い上がりが悪くなったり異臭の原因になります。また、その際には残さいフィルターのセットのし忘れに、ご注意ください。



**A** 月に1回は、お手入れをしてください。

庫内

- 庫内を空にして、通常の2倍の専用洗剤を入れ、食器等を入れずに「強力」コースで洗浄してください。庫内を清潔に保つことができ、汚れやニオイを防ぎます。水アカ汚れのひどい場合は食洗機用庫内クリーナーをご使用ください。
- タンクの内部をよく絞った布でふく。  
タンクのふちは、汚れがつきやすいので念入りにお手入れをしてください。

庫内が水アカで汚れている時にご使用ください。

庫内クリーナー  
N-P300(150g×2袋入)  
希望小売価格1,100円(税込)  
(税抜1,000円)  
(サービスパーツ扱い)  
N-P150(150g×1袋入)  
希望小売価格660円(税込)  
(税抜600円)  
(サービスパーツ扱い)



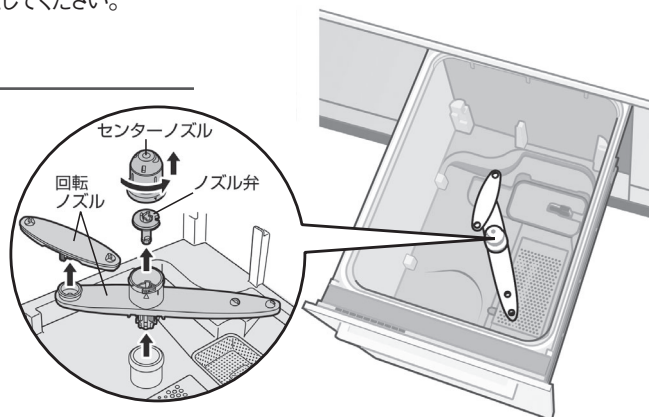
回転ノズル

《取り外し方》

- 中央を持ち、真上に引き抜く。  
※回転ノズルの中の水がこぼれる場合があります。

《取り付け方》

- 「カチッ」と音がするまで押し込む。
- 取り付け後、手で軽く回ることを確認してください。  
※正しく取り付けないと、食器が洗えません。



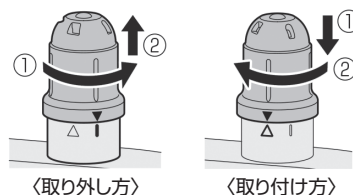
センターノズル

《取り外し方》

- 「▼」を「I」まで回し、真上に引き抜く。

《取り付け方》

- ノズル弁を入れ、逆の手順で取り付ける。  
※ノズル弁を入れないと、食器の洗い上がりが悪くなります。



※イラストは、K9/M9シリーズです。

本体の表面

- よく絞った柔らかい布でふく。  
※洗剤、シンナー、ベンジン、クレンザー、ワックス、殺虫剤などは使わないでください。(キズ・変色の原因になります)  
※化学ぞうきんを使用の際は、その注意書に従ってください。

ご注意

お手入れの際は、ドアを開けて水やお湯を入れないでください。  
(水漏れ・異常報知の原因になります)



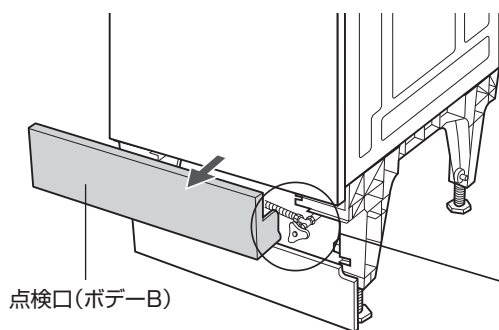
Q  
81

長期間留守にするのですが、注意点は？

A

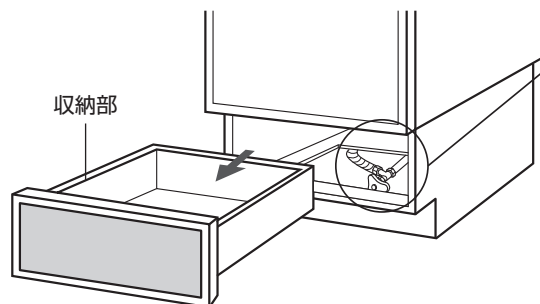
万一の漏水事故を防止するため、食器洗い乾燥機本体側のアングル型止水栓を閉めておき、電源ブレーカーを切ってください。

ディープタイプの場合



点検口(ボデー-B)

下部収納キャビネット使用の場合



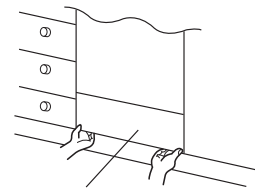
収納部



給水接続部

点検口(ボデー-B)の外し方

※点検口(ボデー-B)はネジ止めされていませんので、直接点検口(ボデー-B)下部を手前に引いて外してください。



点検口(ボデー-B)

収納部の外し方

※下部の収納部引き出しを手前に引き出し、抜き取って、下部台輪部分を確認してください。(キャビネットによっては底板にカバーのついているタイプもありますので確認してください。)